

◆ **ベストマッチ® 葉菜用288** **22-8-8-Mg1**



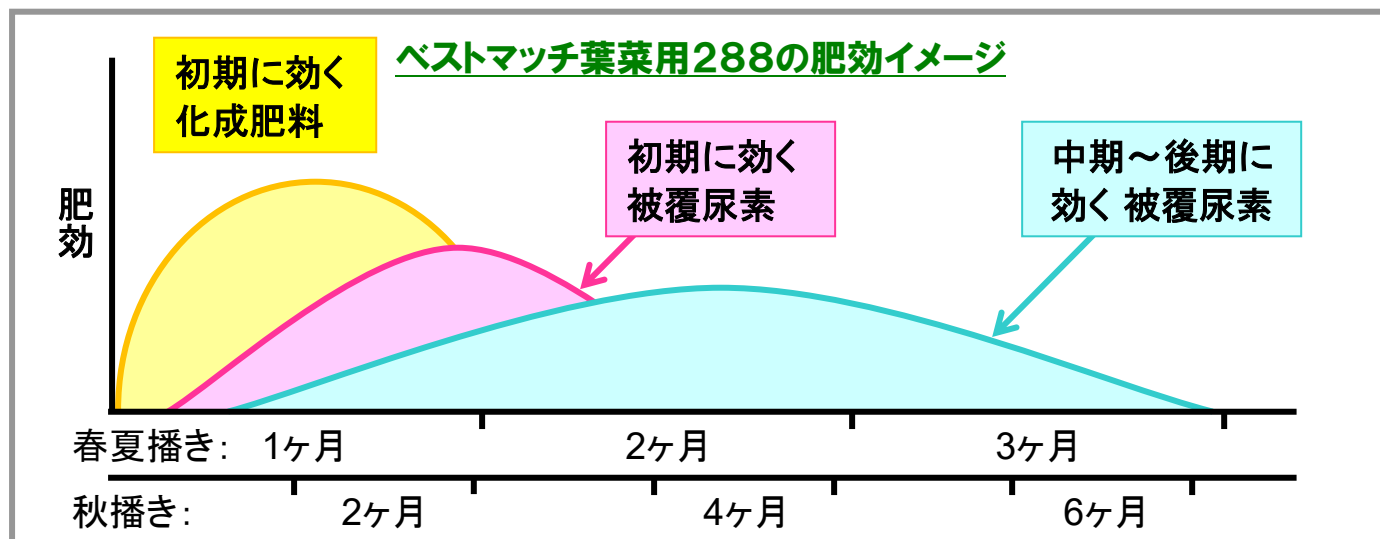
化成肥料と栽培期間に必要な複数の被覆肥料を配合。元肥として1回施用するだけで収穫まで肥効が持続します。

N	窒素（化成）	1.4 kg
	窒素（被覆）	3.0 kg
P	りん酸（化成）	1.6 kg
K	加里（化成）	1.6 kg
Mg	苦土（化成）	0.2 kg

（1袋20kgあたり）

特長 穏かな肥効が長期間持続します。

生育初期に効く化成肥料と、生育初期、生育中期～後期に効く2種類の被覆肥料を配合しています。慣行化成と比較して、少量の施用でも、被覆成分が作物に必要な期間、じっくりと効いて生育が安定します。キャベツ、レタス、ブロッコリーなどの葉菜類の他、トウモロコシ、カボチャ、ズッキーニにも好適な肥料です。



施用量・施用方法

作物	標準施用量 (kg/10a)		施用方法
	現物	窒素量	
キャベツ・ハクサイ	120-160	26.4-35.2	施用量は左記を参考に、慣行の総窒素量に合わせ、作型、品種特性、地力により増減してください。
ブロッコリー・レタス	80-100	17.6-22.0	
トウモロコシ	120-140	26.4-30.8	
カボチャ	60- 80	13.2-17.6	元肥として全量を全面全層混和で施用してください。
ズッキーニ	80-100	17.6-22.0	
ニンジン	50- 70	11.0-15.4	堆肥、石灰、りん酸資材などの土壌改良資材は慣行通り施用してください。
ダイコン	25- 80	5.5-17.6	
飼料用トウモロコシ	40- 50	8.8-11.0	